

		2025.8.10
議 事 録		
ファッションビジネス科 教育課程編成委員会		
日 時	2025年 8月6日（水） 16:30-18:00 オンライン	
場 所	東京服飾専門学校（東京都豊島区巢鴨1-19-7）	
企業出席者	日本アパレル工業技術研究会 福永様	
	株式会社ステップス ・常務取締役・ 塚田龍一様	
	株式会社アズノウアズ・ 執行役員 管理本部長・ 中村潤 様	
	株式会社クレヨン 人事営業部 マネージャー 森井久美子様	
	非常勤講師：廣瀬様・山内様	
	常勤講師：花園・田中	
	ビジネス科学科長：石川誠	
欠 席 者	3名	
概要	1.教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への取り組み	
	2.教育・育成内容向上に関する取り組み（成果・課題）	
	以上について業界の求める人材を学科として育てているか、意見を収集して改善を図る	
内 容	挨拶 ・教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上への再確認 ・当校教育理念の共有と時代・価値変化に伴う意義説明 職業実践講座授業の実施途中結果	
	石川誠 ・教育課程編成委員会の趣旨説明。 ・今回の教育編成委員会の目的と議事項目の紹介。 ・出席者ご紹介（業界団体様・企業様・非常勤教員様）	
	<u>基本指針を踏まえて</u> 学生に対してどのような指導を行い、彼らを将来的に、どう導いていくか。選択肢や気づきの機会を与えることができるか？その為の授業を行っているか？を常に念頭に置き授業を実施している <u>最終学習目標</u> 知識学習・演習・実習を経て、将来、どのような人材になりたいのか？ その為には、今、何が必要で、何を得るか、という逆算のカリキュラム構成を実施	
	企業連携実務講座（対象クラス：2年ビジネス科/2年スタイリスト科ビジネス選択 合計40名）	
	①株式会社アッカ・インターナショナル様 （2025.4～7）	
	「AI・DX化が進むファッション業界の今と未来」 目的：2050年問題に代表される労働人口の減少。ファッション業界でのDX化、ロボットの活用が今後、急速に進む環境で就業する学生達にAI、ロボットと協創するには？を学習する事 成果: DX化とAI、ロボットが運用されている今の業界全体理解とその実務作業経験	
	②株式会社アバハウス・インターナショナル様 (2025.7～10)	
	「企業分析から新しい戦略・施策を創り出す」 自社分析の重要性和競合ブランドとの差別化戦略を企画する 目的：自社（自己）の強み・弱み（SWOT分析など）を客観的に把握し、市場での立ち位置を理解する。実践的なマーケティング・ブランディング思考を身につける 成果：自社（自己）の現状と競合との差別化ポイントを言語化できるようになる「誰に」「何を」「どう伝えるか」を明確にした差別化戦略案を作成できる	
	③株式会社BIGI 様（後期実施予定）	
	「富裕層への接客知識・スキル実習」 高級商材の取り扱い方・プレゼンテーション方法の実践 丁寧な言葉遣いや所作、身だしなみの徹底・ロールプレイによるパーソナル接客体験 目的：高額商品の提案やプレミアムなサービス提供を通じて、富裕層顧客の価値観やニーズを理解する。言葉遣いや所作、空間演出など、上質な接客マナーを身につける長期的な信頼関係構築を意識したホスピタリティの在り方を学ぶ 成果：顧客一人ひとりに合わせたパーソナル提案ができる接客力を習得 高単価商品でも自信を持って提案できるプレゼンテーションスキルが向上 富裕層に限らず、幅広い顧客に対して質の高いサービスを提供できるようになる	
研修活動	標記研究会【AI生成技術の授業活用】について （公益社団法人 東京都専修学校各種学校協会） ChatGPTなどの生成AIツールを教育現場で効果的に活用する方法を理解し、授業設計や学習支援に活かす実践力を養うことです。教員がAIの可能性とリスクを正しく理解し、創造的かつ安全な学びの場を提供することが目的（常勤教員2名受講）	
まとめ （総括）	・企業連携実習講座に関しては、企業様のお力添えあつての機会なので、その重要性・貴重性を学生達の理解、また、その先には就職につながるという後押しが非常に大事であり、継続して頂きたい。（（株）ステップス 塚田様）・説明の中で触れた労働人口の激減と共に、欧米ではサスティナビリティマーケットの急速な拡大が見られるため、専門学校という環境でどのようにそれを学習し、体験させていくのか？（日本アパレル工業技術研究会 福永様）：すでに企業様より残反や商品を寄付して頂き、製品作成や製作基礎スキルの原資として活用を実施している。学生達は消費意識においても、リユース、古着への関心・興味は年々増している世代であるため、授業内容に取り込みやすいと判断している（ビジネス科教員一同）	
		作成者 石川誠